

サテライト市長室 in 城川支所 意見交換報告書

開催日時	令和5年6月28日（水）13時30分～14時33分	
会場	城川支所3階大会議室	
出席者	団体	魚成地域振興会
	市	市長、城川支所長、城川支所（産業建設課、地域生活課） 危機管理課、地域づくり活動センター推進室

【交換内容（要旨）●：団体からの意見 ⇒：市の見解】

※内容については、主な意見を抜粋して記載しております。

テーマ1	<p><地域づくり交付金について></p> <p>●基礎型交付金と手上げ型交付金の配分割合について、可能な限り早く見直しを検討してほしい。 ⇒令和7年度が見直しの年となっている。2年間の結果を踏まえ、令和7年度に見直しを行う。</p> <p>●「地域任用職員」人件費300万について、今後、引き上げに備え、予算的な準備の考えは？ ⇒300万円という金額は、市としては、思い切った金額であると考えているところ。定期的に給与を引き上げるために市が年間10万円、20万円上げていく考えはない。 個人の収入を増やす方法として、「副業」なども視野に入れ、働きやすい環境整備を検討していただきたい。</p>
テーマ2	<p><小規模給水施設の持続的な運営について></p> <p>●少子高齢化に伴い、小規模給水施設の管理・運営が困難な状況。また、大規模修繕を行う場合の地元負担割合について、現状は、受益者の負担が大きいと考える。小規模給水施設なりのいい仕組みのお考えはないか。 ⇒令和2年度に補助率の引き上げを行っている状況。今後、検討を行いながら、少しずつ改善をしていきたいと思っているところ。</p>

テーマ3

<危機管理について>

●自主防災組織でも避難訓練や研修を行っているが、訓練内容に、これでいいのかと不安な面もある。災害の種類や地形等も考慮に入れた避難はどうあったらいいのか、専門的な指導をお願いしたい。

⇒危機管理課にご相談いただければ地域にあった訓練のご提案や地元の要望を聞くことが可能。

●市の指定避難場所の体制について、受け入れ体制や地域への指導周知はどうなっているのか。行政としての体制について今後の状況と取り組みに対する考えを聞きたい。

⇒市内には106の指定避難所があり、基本的には地域づくり活動センターが第一次の避難所として開設し、センター職員が受け入れる体制をとっている。その次の体制として大規模になれば学校や社会体育施設の体育館を開設し、ここについても市の職員を配置。集会所等の他の避難施設については次の段階。ただ、山間地はセンターまで行くより、地域の避難所へ避難をした方が安心すると考える方もいる。その時にこの避難所を開けて下さいということ由市から指示するのはできないが、地域の区長さん等が開設をしていただいて、開設した旨をセンターや支所担当に連絡をしていただけたらと考えている。

●地震体験車は借用できるのか？

⇒愛媛県消防学校から貸与可能。県内各地からの希望が多いので数カ月前には予約が必要。

●介護が必要な方を避難所に連れて行った場合はどうしたらいいのか？

⇒福祉避難所を活用いただければと考える。